

サプライチェーン改革ソリューション

Blue Yonderの100%子会社化

サプライチェーンに革命を起こすソリューションプロバイダーの
グローバル・リーディングカンパニーへ

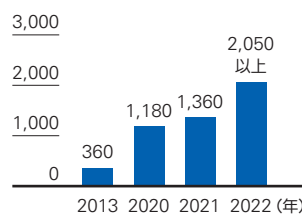


2021年4月23日、パナソニックはBlue Yonder社の80%分の株式追加取得を決定しました。同年9月17日にこの追加取得を完了し、2020年7月取得済みの20%分の株式と合わせて全株式を取得、同社の買収を完了しました。

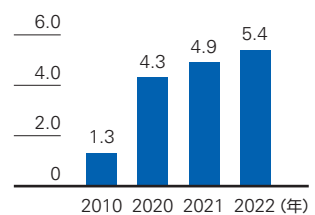
サプライチェーンをめぐる状況

昨今、サプライチェーン分野では、需要の急激な変動による物流の負担増、働き手不足、脱炭素といった課題が山積しています。特に、日本の製造業のサプライチェーンにおいては、デジタル化の遅れや海外製造拠点への過剰な依存、リスクヘッジのあり方など、さまざまな課題が浮き彫りになり、サプライチェーンの再構築が急務となっています。

世界で出荷される小荷物数の予測
(億個)



世界のeコマース売上高の予測
(兆ドル)



出所：市場調査データを参考にBlue Yonder社が作成

オートノマスなサプライチェーンの実現を目指して ~Blue Yonderの100%子会社化~

Blue Yonderの概要

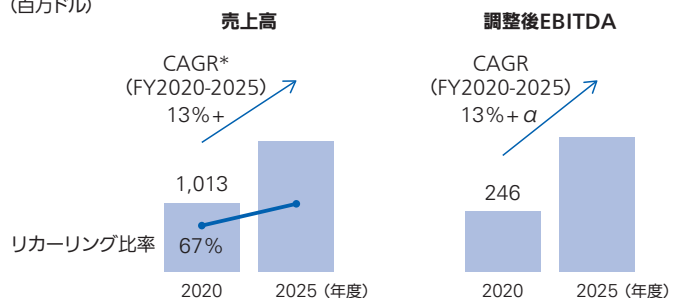
Blue Yonder社は、サプライチェーンマネジメント(SCM)領域に特化した世界最大のサプライチェーン・ソフトウェア会社で、AI・機械学習をベースとした革新的なソリューションの提供で高い評価を得ています。製造、流通、物流業の大手企業の多くが顧客であり、約3,000社のグローバル顧客基盤を持っています。2020年度業績においてはリカー

リング型※販売の売上高比率が67%と高く、またSCMソフトウェア市場規模の拡大が見込まれる中、今後も堅調に成長していく見通しです。

※リカーリング型とは、商品の販売やサービスの提供を行って終了する売り切り型とは異なり、ソフトウェアやプラットフォームを提供した上で、従量制のサービスを追加で購入頂くなど、継続的に収益をあげるビジネスモデルを指しています。

企業名	Blue Yonder Holding, Inc.
本社	米国アリゾナ州スコッツデール
設立	1985年
CEO	Girish Rishi
事業概要	製造、流通、物流業の大手企業向けに、AIや機械学習を活用したサプライチェーン・ソフトウェアを提供

Blue Yonder社の2020年度業績と2025年度業績見通し
(百万ドル)



*CAGR(compound annual growth rate) : 年平均成長率

Blue Yonderは世界最大のサプライチェーン・ソフトウェア専門企業



お客様例



Blue Yonderの特徴、競争優位性

Blue Yonder社は、35年以上にわたり、SCMソフトウェアの領域におけるリーダーであり、製造、流通、物流業の企業を中心にビジネスを行っています。

AI・機械学習の最新技術をベースとした独自のプラットフォームを用いて、サプライチェーンや在庫・労働管理を最適化しています。世界的なパンデミックや2021年3月のスエズ運河封鎖事故では、サプライチェーンに混乱が生じましたが、Blue Yonder社が提供するソリューションによって、お客様はリアルタイムで在庫管理ができ、バックアップ計画の検討や輸送ルートや物流業者の変更が可能になりました。

サプライチェーンの効率化と管理は、お客様の競争力強化に必要不可欠です。そのため、イギリスのガートナーをはじめとする大手のコンサルティング企業から「最も優れている」との評価を受けるなど、Blue Yonder社のソリューションは、ほかの追随を許さずお客様から選ばれ続けています。また、Blue Yonder社は、強固なリカーリング型のビジネスモデルで世界に約3,000社の顧客基盤を有し、長年にわたって業種別の専門知識を蓄積してきました。その専門知識とAI・機械学習の技術を駆使して、新しいサービスやソリューションを開発しています。

オートノマスなサプライチェーンの実現に向けて

パナソニックとBlue Yonder社は、「オートノマスサプライチェーン™※」の実現を目指します。

オートノマスサプライチェーン™により、企業間や企業内にあるムダが削減され、サプライチェーン全体で大きな資源の節約が可能になります。例えば小売業界の需要や在庫変化と食品メーカーの製造や仕入れが自律的に連動することにより、社会問題である食品廃棄ロスを大きく減らすことが期待できます。またオペレーションの効率化により人材の高齢化・後継者不足等の経営課題解決にも貢献できます。

サステナブルな世界の実現に向けて、まずは両社の強みを融合させたソリューション開発を加速させていくとともに、パナソニックグループ内へSCMソリューションの導入を進めていきます。

※オートノマスサプライチェーン™とは、「現場のデバイスやセンサー」と「ソフトウェア」が自律的に連携することで、サプライチェーンの上流から下流で自動的に実現する最適化されたオペレーションのことです。

子会社化までの経緯



Blue Yonder社とはこれまでの関係強化を通じて、価値創出の手ごたえやカルチャー面での親和性の高さを確認。経営会議や取締役会での議論を重ねて、100%子会社化を決定しました。